

統計とっとり

統計課ホームページアドレス <http://www.pref.tottori.jp/tokei1/stat.htm>

平成18年3月
第94号
鳥取県企画部統計課
TEL0857-26-7103
FAX0857-23-5033



写真：平成17年度統計功労者表彰式・統計セミナーの様子

期日：平成18年2月9日（木）
場所：倉吉交流プラザ

統計功労者表彰式・統計セミナー開催

平成17年度統計功労者表彰式及び統計セミナーを、鳥取県、倉吉市、鳥取県統計協会の主催により、平成18年2月9日（木）、倉吉交流プラザ（倉吉市駄経寺町）で約100名の参加を得て盛大に開催しました。

朝のうちは雪模様で心配された天候も午後は青空に一転。慶事に相応しい好天に恵まれました。

「統計功労者表彰式」

統計に功績のあった方々や団体に対する、鳥取県知事表彰、鳥取県統計協会長表彰及び総務大臣表彰等の伝達が鳥取県企画部上場重俊部長により行われました。

受賞者を代表して豊嶋文江調査員より、次のように謝辞が述べされました。

「多くの方々のお陰で受賞させていただき感謝しています。今日まで、正確かつ円滑な調査ができるよう調査対象のお宅に足を運んできました。諦めず、自信と誇りを持って、今後も足を運び続けたいと思います。」



豊嶋調査員による謝辞

「統計セミナー」



セミナーでの山本講師

表彰式に続き、「統計調査活動に役立つ上手なコミュニケーション」と題して、アル・ツーエージェンシー代表の山本リエ講師によるセミナーを開催しました。

セミナーは参加型で進められ、鏡を見ながら自分の表情をチェックしたり、2人1組で会話をするなど実技の時間もたっぷり。改めてコミュニケーション技法を学ぶ良い機会になったと好評でした。



鳥取県統計調査員会の皆さんによるロールプレー

セミナーからワンポイント

コミュニケーションとは鏡のようなもの。美しい言葉・美しい表情・姿・心には「美しいもの・やさしいもの」が返ってくる。

受賞の皆様おめでとうございます

(敬称略・順不同)

鳥取県知事表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所 株式会社ゴール米子工場
(米子市)

事業所 日本たばこ産業株式会社
米子工場 (米子市)

永年従事調査員

調査員 平野 嘉子 (鳥取市)

調査員 三浦 恵子 (米子市)

調査員 山岡福美子 (米子市)

調査員 山田 昌子 (倉吉市)

調査員 山口登喜子 (北栄町)

調査員 青戸 徹 (日南町)

総務大臣表彰

労働力調査

調査員 田中みよの (鳥取市)

家計調査

調査員 森本 昭子 (鳥取市)

調査員 岩本まり子 (三朝町)

平成16年全国消費実態調査

調査員 木村 建三 (米子市)

平成16年事業所・企業統計調査 及びサービス業基本調査

指導員 戸田 勝也 (鳥取市)

調査員 山崎 綾子 (鳥取市)

各種統計調査

調査員 古田 孝市 (米子市)

調査員 豊嶋 文江 (琴浦町)

農林水産大臣表彰

2005農林業センサス

指導員 田仲 祐 (米子市)

指導員 栗原 敏彦 (倉吉市)

調査員 田後 孝明 (米子市)

調査員 西村 準一 (米子市)

調査員 飯田 明子 (北栄町)

調査員 川内喜代子 (北栄町)

調査員 福光 志恵 (北栄町)

厚生労働大臣表彰

労働統計関係

調査員 湊 恵子 (鳥取市)

事業所 協業組合鳥取ソーサイング
センター (鳥取市)

事業所 山陰信販株式会社
(米子市)

事業所 服島運輸株式会社
(米子市)

事業所 倉吉尾池工業株式会社
(倉吉市)

経済産業大臣表彰

構造統計

調査員 太田 瞳子 (鳥取市)

調査員 手嶋 朱美 (倉吉市)

経済産業省感謝状

経済産業省所管統計調査

調査員 倉員八重子 (鳥取市)

調査員 坂本千鶴子 (鳥取市)

調査員 田中あい子 (鳥取市)

調査員 原田 修 (鳥取市)

調査員 藤原 君枝 (鳥取市)

調査員 吉川 一枝 (鳥取市)

調査員 田中とも江 (米子市)

調査員 山根 啓子 (米子市)

調査員 大田 良子 (倉吉市)

調査員 阿部 英治 (境港市)

調査員 清水 光代 (北栄町)

調査員 真住 勝美 (北栄町)

調査員 山口登喜子 (北栄町)

調査員 豊嶋 文江 (琴浦町)

調査員 米原千恵子 (琴浦町)

調査員 池山 光美 (大山町)

鳥取県統計協会会长表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所 協業組合菊水フォージング
(米子市)

事業所 中部建設協同組合
ブロック工場 (北栄町)

統計調査員功績者

調査員 久林 真子 (鳥取市)

調査員 近藤由美子 (米子市)

調査員 鍋崎 晶子 (倉吉市)

調査員 塚田美登里 (日吉津村)

全国統計協会連合会長表彰

統計事務功績者

調査員 生馬 邦恵 (鳥取市)

調査員 三好 久恵 (米子市)

調査員 河本 容子 (倉吉市)

調査員 秋崎 修 (三朝町)

調査員 山根 丈敬 (三朝町)

調査員 柿本富美子 (北栄町)

調査員 岩本 正人 (大山町)

雪の仙台市は全国からの参加者で熱気いっぱい

第56回 全国統計大会で 門永 紀子 調査員(境港市)が受賞

歓迎 第56回 全国統計大会



式典状況



同時に開催された
統計グラフ全国コンクール入選作品展示

この大会において全国統計協会連合会長表彰を受賞された門永調査員に、お聞きしました

この度は受賞おめでとうございます

—ありがとうございます。皆様のおかげで受賞させていただきました。

仙台市で開催された全国統計大会に参加されたご感想をお聞かせ下さい

—はい、先ず、会場一杯の参加者に「すごい」と感じました。

また、宮城県の知事さんの挨拶が非常にはっきりとして若々しく、印象に残りました。調査員の体験発表では、高校を卒業した18歳の時に調査員となり、以後53年間活躍し続けているという方のお話に「このような方がいらっしゃるのだ」と驚きました。

この方は当時数少ないバイクの免許を持っておられ、山間部の奥地の調査を依頼されたことから調査員としての活動が始まったとのお話をでした。これからも引き続き調査員としてがんばると言つておられました。

門永さんが調査員になられたきっかけは

—市の職員から調査員をやってみないかと勧められたのがきっかけでした。

調査は人とのふれあいです。一人暮らしの御高齢の方など、約束した訪問日時に記入をすませた調査票を手元に準備して待っていてくださいます。信頼関係を損なわないよう心がけています。

ところで、仙台は雪でしたね

—はい、雪で足元が悪かったのですが、時間を見つけて、博物館を見学するなど宮城県の文化にも触れることができ、大変有意義な時間をすごすことができました。

ありがとうございました。

瑞宝単光章の栄誉に輝く

平成17年の春と秋、統計調査功績により3名の方が瑞宝単光章を受けられました



ふくだ　富子 調査員（米子市）

昨年4月に瑞宝単光章をいただき、大変光栄に思います。

突然のこと、家族ともども驚きと大きな喜びにひたりました。これもひとえに、県をはじめ関係の皆様のおかげと思っています。近所の人に勧められ、統計調査のお手伝いを始めて40年以上が過ぎました。この度の受賞は、永く統計に携わったことへのごほうびと感謝しております。

皆様に支えられ、また健康に恵まれたため、今まで統計調査員としてやって来られたのだと思います。調査員をしていますと様々な人に出会い、いろいろと社会勉強ができ、多くの人と知り合うことができます。

今後とも、皆様には、ご指導いただきますようお願いいたします。ありがとうございました。



三浦　薰 調査員（米子市）

総務省において伝達された勳章を胸に、皇居に参内して天皇陛下に拝謁するという大変な名誉をいただき深く感謝しております。

思い起こせば、30数年前、米子市報に工業統計調査員募集の記事を目にし、応募したのが始まりでした。以後、現在まで殆どの調査に携わったと思っています。調査員をしていますと、いろいろな人に出会うことができます。調査員をしていなければ訪れる機会は無かったと思われる企業を訪問することもあります。お陰様で社会が広がり知識が豊かになっていくのを感じます。

調査員として一番心がけている市への提出締切日を守り、米子市で平成13年に勳章を受けられた中原調査員を目標に、今後も頑張る所存ですので、よろしくお願いします。



桑谷　恭子 調査員（米子市）

永年統計調査員を勤めさせて頂きましたが、図らずもこの度、瑞宝単光章を受賞いたしました。偏に皆様方のご指導とご鞭撻によるものと深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

振り返りますと、最初に調査員として携わった昭和50年の国勢調査のこと、訪問先の地理に不案内でゼンリン地図を購入したことなど懐かしく思い出されます。

私は、これを機に調査員活動に区切りをつける所存でございます。今まで私の活動を支えて下さいました皆様に、この場をお借りして心よりの感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

平成16年

全国消費実態調査

(総務省統計局発行「統計調査ニュース」より抜粋転載)

全国消費実態調査は、我が国の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に把握することを目的として、昭和34年の第1回調査以来5年ごとに実施されており、平成16年調査は、その10回目に当たります。本年7月の主要耐久消費財結果の公表に続き、9月に単身世帯の家計収支及び貯蓄・負債に関する結果を公表しましたので、その概要を紹介します。

単身世帯の消費支出の概況

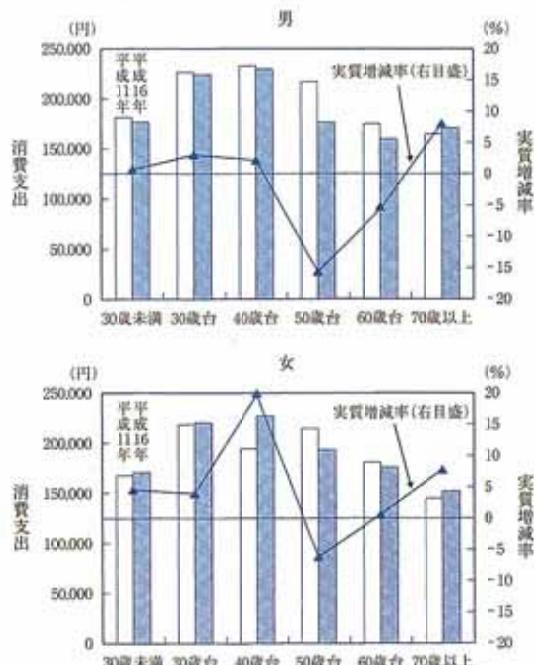
単身世帯の平成16年10月、11月の1か月平均消費支出は183,424円で、これを男女別に見ると、男性は191,490円、女性は176,045円となっています。

年齢階級別に見ると、男性は、40歳台までは年齢階級が高くなるに従って消費支出は多くなっていますが、50歳以上の各年齢階級では30歳未満よりも消費支出が少なくなっています。

女性は、40歳台までは年齢階級が高くなるに従って消費支出は多くなっていますが、50歳台からは年齢階級が高くなるに従って少なくなっています。

また、年齢階級別消費支出を平成11年と比較すると、消費者物価の変動を除いた実質では、男性は、50歳台及び60歳台を除き増加、女性は、50歳台を除き増加となっています。(図1)

図1 男女、年齢階級別1か月平均消費支出及び実質増減率(全世帯)

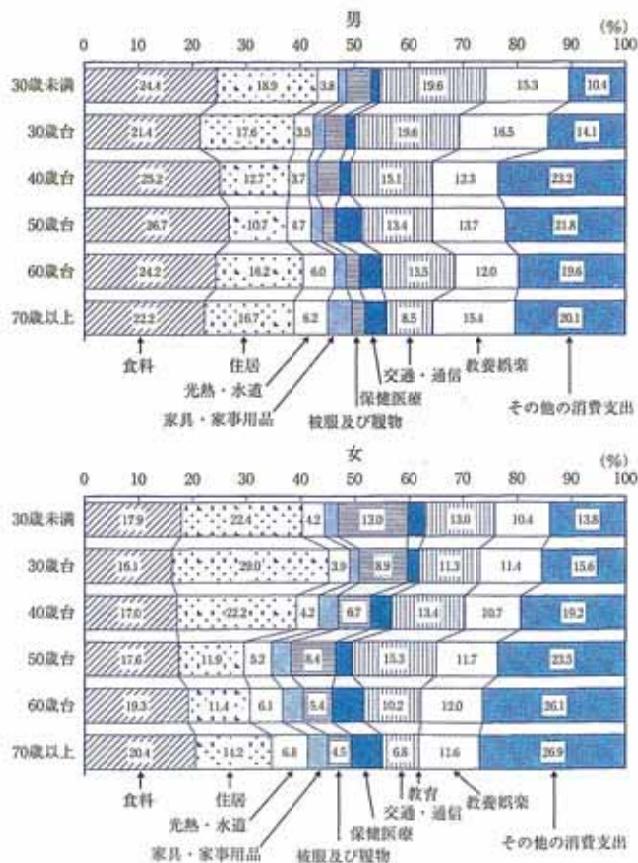


費目別支出の状況

単身世帯の消費支出に占める費目別割合を年齢階級別にみると、男性は、すべての年齢階級で食料の割合が約4分の1を占め、消費支出に占める割合が最も高くなっています。女性は、50歳未満の各年齢階級では、家賃などの住居が2~3割を占めて最も割合が高くなっていますが、50歳以上の各年齢階級では、冠婚葬祭費、交際費などの「その他の消費支出」の割合が約4分の1を占めて最も高くなっています。

男女を比較すると、食料の割合は、すべての年齢階級で男性が女性を上回っています。これに対し、被服及び履物の割合は、すべての年齢階級で女性が男性を上回っています。(図2)

図2 男女、年齢階級別消費支出の費目構成
(全世帯)



通信販売（インターネット）の状況

単身世帯の購入先別消費支出（外食、家賃などのサービス費目や電気・ガス・水道などの公共料金等を除く。）のうち、平成16年に新たに調査した通信販売（インターネット）を利用した購入について、費目別の支出金額に占める割合をみると、男性ではパソコン、スポーツ用品、テレビゲームなどの教養娯楽の占める割合が高くなっています。一方、女性では一般家具、食卓セットなどの家具・家事用品に占める割合が高くなっています。

年齢階級別にみると、30歳未満及び30～59歳の男性の教養娯楽に占める通信販売（インターネット）の割合は、一般小売店、ディスカウントストアに次いで高い割合となっています。ま

た、30～59歳の女性の家具・家事用品に占める通信販売（インターネット）の割合は、一般小売店、ディスカウントストアに次いで高い割合となっています。（表）

表 男女、年齢、費目別支出金額の購入先別割合
(全世帯)

| 購入先 | 男 教養娯楽 | | | 女 家具・家事用品 | | |
|---------------|--------|--------|-------|-----------|--------|-------|
| | 30歳未満 | 30～59歳 | 60歳以上 | 30歳未満 | 30～59歳 | 60歳以上 |
| 一般小売店 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| スーパー | 44.6 | 48.8 | 62.6 | 11.3 | 29.2 | 32.2 |
| コンビニエンスストア | 2.4 | 3.0 | 8.9 | 9.0 | 13.7 | 22.4 |
| 百貨店 | 7.1 | 6.3 | 2.1 | 0.5 | 0.6 | 0.4 |
| 生協・購買 | 3.7 | 2.1 | 2.2 | 14.1 | 6.5 | 10.4 |
| ディスカウントストア | 1.6 | 0.3 | 0.7 | 0.2 | 2.4 | 5.5 |
| 通信販売（インターネット） | 24.2 | 18.3 | 12.4 | 31.7 | 20.6 | 20.1 |
| 通信販売（その他） | 11.8 | 14.8 | 0.5 | 0.7 | 16.7 | 0.2 |
| その他 | 0.1 | 0.9 | 1.9 | 3.5 | 6.2 | 2.3 |
| | 4.5 | 5.5 | 8.7 | 28.9 | 4.1 | 6.5 |

市町村宅急便

今回は倉吉市からの便りです

「平成17年度登録調査員研修会を開催して」

日 時：平成17年12月15日（木）
午後2時30分～4時

参加者9名のうち国勢調査はベテランの調査員がほとんど。私たち市職員からみても人生においても大ベテランの方々ばかりです。

「国勢調査をふりかえって」と題して意見交換の場を持ちました。初めに、平成17年度登録調査員中央研修参加者に報告をいただくと、国勢調査についての中央研修での討議の熱を感じられたのか、やはり話題は国勢調査のこと!! 司会進行がなくとも次の意見交換へ自然に入り、フリートークで色々な意見・感想が飛び交いました。

「（全ての人が対象となる）国勢調査でなくてはならないこと」のアピールがもっと必要ではないかということ。また、調査員が世帯に協力を依頼し、説明する事は、私たち市職員が調査員事務説明会において説明し理解していただくのと同様に難しいことを痛感しました。

今後は、統計調査員の育成にも努めて行きたいと思います。



よろしくお願いします

平成18年度に実施される 統計調査(調査員調査)の一覧

(平成18年4月1日現在)

| 調査名・調査基準日 | | 市町村 | 鳥取市 | 米子市 | 倉吉市 | 境港市 | 岩美町 | 若桜町 | 智頭町 | 八頭町 | 三朝町 | 湯梨浜町 | 琴浦町 | 北栄町 | 日吉津村 | 大山町 | 南部町 | 伯耆町 | 日南町 | 日野町 | 江府町 |
|----------------|------------------|--------------------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 市町村 委託分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県直接調査分 | 事業所・企業統計調査(5年周期) | 10/1 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 工業統計調査 | 12/31 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 家計調査 | 毎月 | ● | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | 小売物価統計調査 | 毎月 | ● | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | |
| | 労働力調査 | 毎月 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | | ● | | | |
| | 個人企業経済調査 | 毎月 <small>6月まで 7月から</small> | ● | ● | | | | | | | ● | | | | | | | | | | |
| | 毎月勤労統計調査(第2種) | 毎月 | ● | ● | ● | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | ● | | | | | | |
| | 毎月勤労統計調査(特別調査) | 7/31 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | | | | ● | ● | | |
| | 生産動態統計調査 | 毎月 | ● | ● | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | |
| | 商業動態統計調査 | 毎月 | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特定サービス産業実態調査 | | 11/1 | ● | ● | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | |
| 鉱工業生産動態調査 | | 毎月 | ● | ● | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | |
| 社会生活基本調査(5年周期) | | 10/22 | (対象市町村未定) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

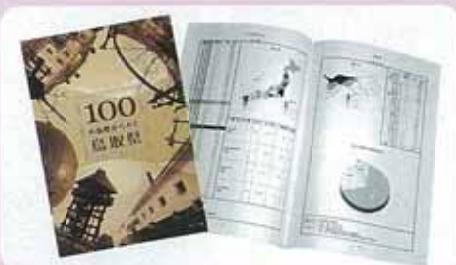
鳥取県統計協会のコーナー

ただ今発売中

100の指標からみた鳥取県

A5判約190ページからなる「100の指標からみた鳥取県」
全都道府県の数値を順位別に示しており、鳥取県の位置が一目瞭然。併せて市町村の数値も掲載している優れものです。

価格 700円(税込み)



申込み・問い合わせ先

鳥取県統計協会(県庁統計課内)

TEL: 080-8570 鳥取市東町一丁目220

TEL: 0857-26-7103 FAX: 0857-23-5033